

## 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について

### 1 豊田 PCB 処理施設への立入検査の実施状況について

前回の安全監視委員会後（令和元年8月20日から令和2年2月17日まで）、市は中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）豊田 PCB 処理事業所へ計7回の立入検査を行いました。

概要は表1、状況は6ページの写真のとおりです。

表1 JESCO への立入検査の概要

	立入日	検査概要
①	令和元年 8月21日	【施設運転状況の確認】 ・稼働状況に異常は見受けられなかった。
②	9月2日	【放流水中の油分異常報告の確認】 ・放流水の油分に異常があったとの報告を受け、現地確認した。異常のあった系統の排水は停止されていることを確認した。 ・放流水を水質検査した結果、油分（ノルマルヘキサン抽出物質含有量）については基準内であり、そのほか PCB についても外部への流出がないことが確認された。
③	9月3日	【行政検査】 ・行政検査（排出ガス中のベンゼン濃度測定）を実施した。結果、排出管理目標値が遵守されていることを確認した。
④	10月28日	【行政検査】 ・行政検査（排出ガス中の PCB 濃度測定）を実施した。結果、排出管理目標値が遵守されていることを確認した。
⑤	11月12日	【施設運転状況の確認】 ・稼働状況に異常は見受けられなかった。
⑥	12月23日	【施設運転状況の確認】 ・稼働状況に異常は見受けられなかった。
⑦	令和2年 1月15日	【施設運転状況の確認】 ・稼働状況に異常は見受けられなかった。

## 2 令和元年度 PCB 環境モニタリング調査について

### (1) 調査地点及び時期

PCB 処理施設の稼働に伴う環境への影響を把握するため、平成 14 年度から大気、河川水質、河川底質について、平成 16 年度からはそれらに土壌を追加して PCB 環境調査を実施しています。調査地点は、表 2 及び図 1 のとおりです。

表 2 PCB 環境モニタリング調査地点及び時期

調査媒体	調査地点名	所在地	回数	調査時期
大気	①山之手小学校	山之手 6 丁目	2 回/年	夏・冬
	②南部局	竹元町南細畔		
	③小原支所	小原町上平		
水質	④逢妻男川 (PCB 処理施設 直下流)	元町地内	2 回/年	夏・冬
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	駒場町雲目		
底質	④逢妻男川 (PCB 処理施設 直下流)	元町地内	1 回/年	冬
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	駒場町雲目		
土壌	①山之手小学校	山之手 6 丁目	1 回/年	夏

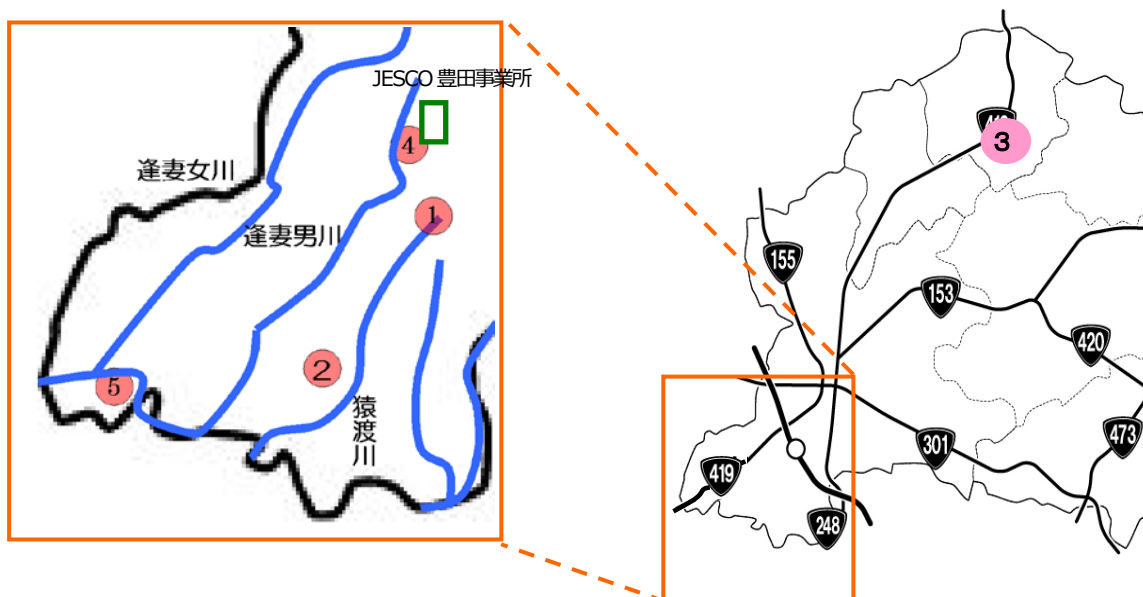


図 1 調査地点

## (2) 調査結果について

令和元年度夏季調査（大気、河川水質）を実施し、いずれの結果も平成14年から環境省が実施している全国調査結果の範囲内であり、施設稼働に伴う異常は認められませんでした。調査結果は表3、経年変化については、図2から図5のとおりです。

今後も継続して、PCB処理施設の稼働に伴う環境への影響を把握してまいります。

表3 環境モニタリング調査結果

媒体	調査地点	項目	H14~H17 夏季 (操業開始前)	H17 冬季~H30 冬季 (操業開始後)	R1 夏季	H14~H29 環境省 全国調査
大気	①山之手小学校	総 PCB(pg/m <sup>3</sup> )	94~300	39~590	120	16~3,300
		Co-PCBs(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	0.0033~0.0051	0.000086~0.0055	0.0034	
	②南部局	総 PCB(pg/m <sup>3</sup> )	110~570	43~600	280	16~3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	0.0034~0.0090	0.000074~0.0070	0.00024	
	③小原支所	総 PCB(pg/m <sup>3</sup> )		27~540	160	16~3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )		0.000063~0.0057	0.00016	
河川水質	④逢妻男川 (処理施設直近)	総 PCB(pg/L)	1,300~1,500	120~1,800	200	nd~11,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/ℓ)	0.035~0.20	0.0014~0.10	0.0054	
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	総 PCB(pg/L)	320~2,200	130~8,600	120	nd~11,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/ℓ)	0.033~0.19	0.00085~0.096	0.0054	
河川底質	④逢妻男川 (処理施設直近)	総 PCB(pg/g)	17,000	420~6,700		nd~5,600,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	1.0	0.0064~0.15		
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	総 PCB(pg/g)	400	120~2,600		nd~5,600,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	0.022	0.0054~0.089		
土壌	①山之手小学校	総 PCB(pg/g)	220~360	49~1,200	20	
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	0.070~0.12	0.000057~0.18	0.000064	

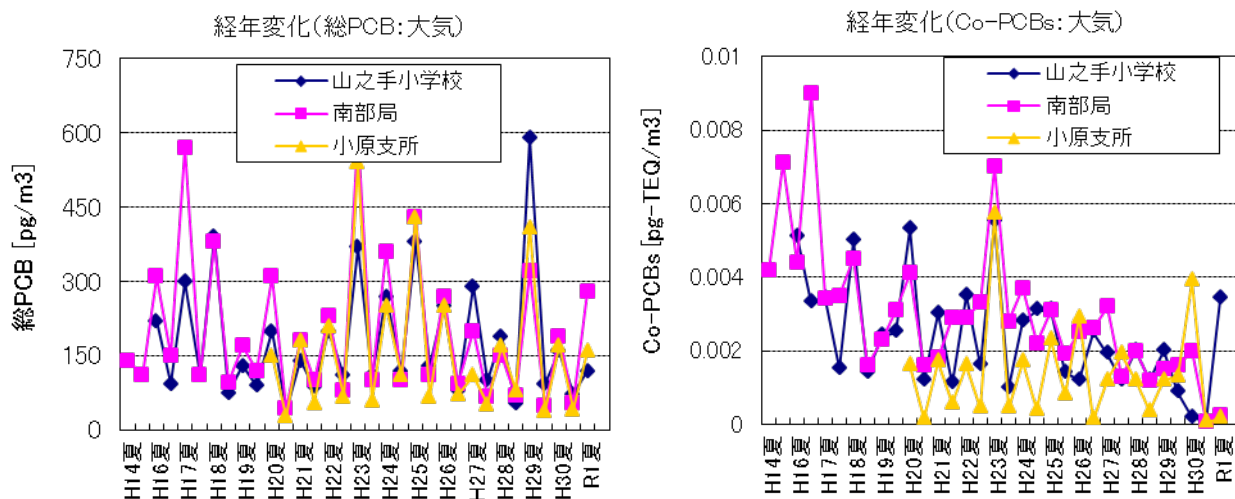


図2 PCB環境調査の経年変化(大気)

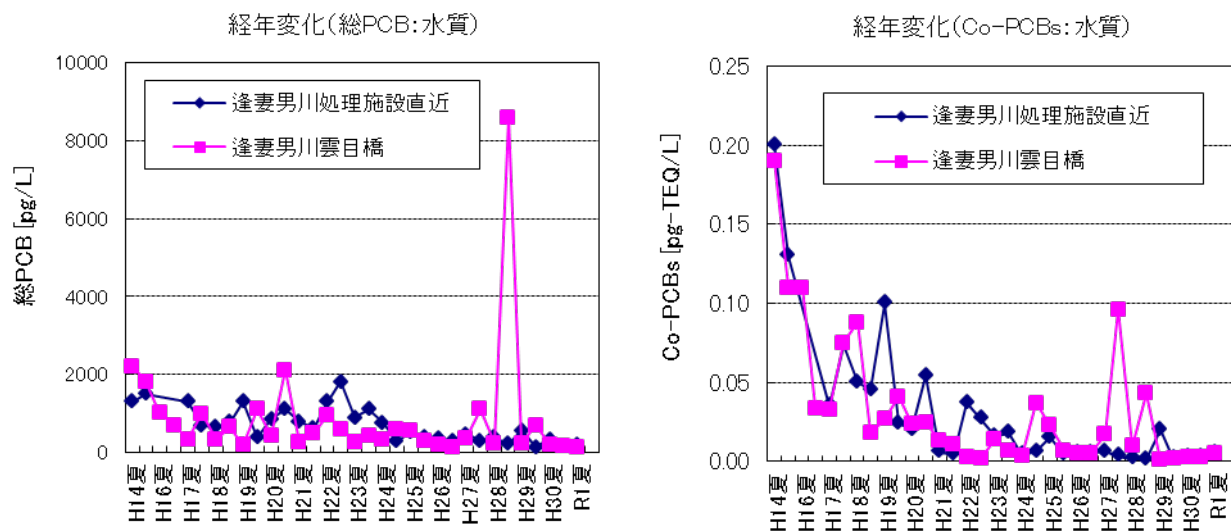


図3 PCB環境調査の経年変化(河川水質)

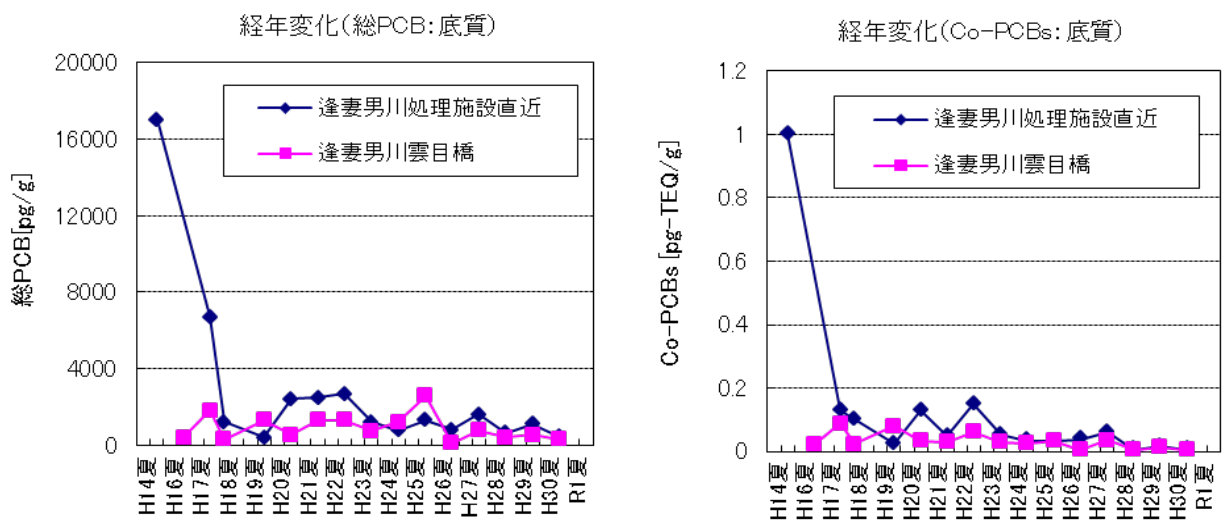


図4 PCB環境調査の経年変化(河川底質)

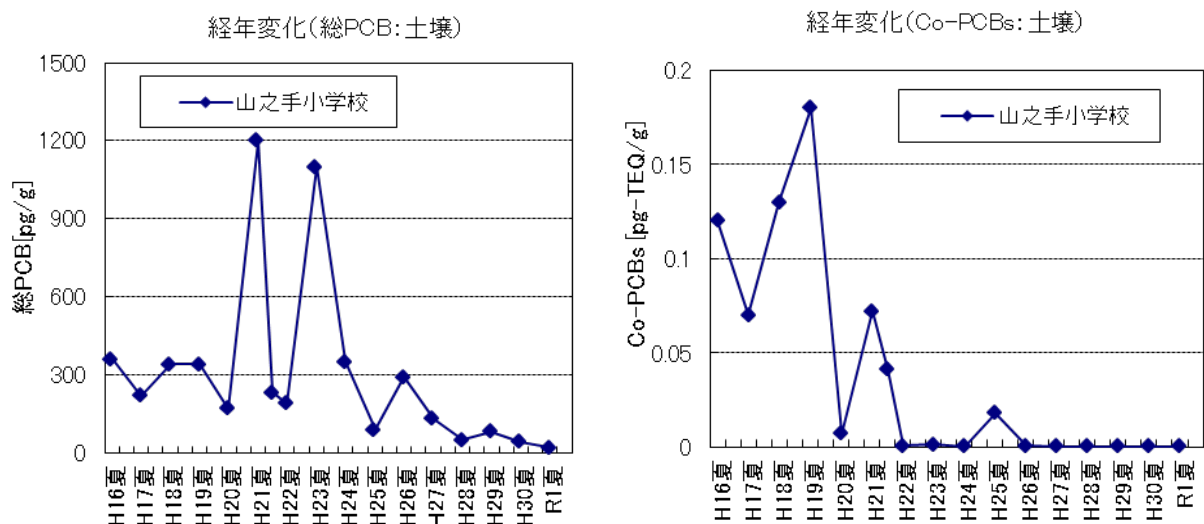


図5 PCB環境調査の経年変化（土壌）

### 3 収集運搬業者への指導について

令和2年1月16日、JESCO 豊田 PCB 処理事業所から市へ、PCB 廃棄物の収集運搬事業者が PCB 廃棄物(抜油済みの大型トランスとその油を収納したドラム缶2缶)を収集運搬する際に、JESCO の受入基準で定められた搬入容器を使用せず、JESCO への搬入が行われたと連絡がありました。

市と収集運搬業者との間で締結している「豊田市ポリ塩化ビフェニル廃棄物の収集運搬に係る安全性と環境保全に関する協定書」において、JESCO の受入基準の遵守を定めていることから、市は、当該収集運搬事業者に対し文書指導を行い、原因究明と今後の対応策を記した改善報告書の提出を求めました。

なお、今回使用された搬入容器については、国が定めた「PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン」の基準に適合しており、周辺環境への影響はありません。

### 4 豊田 PCB 処理事業所の計画的処理完了期限等について

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画では、JESCOにおける高濃度 PCB 廃棄物の計画的処理完了期限等を設けており、計画的処理完了期限を確実に達成するため、処分期間を令和4年3月31日までと設定し、この期間内に、保管事業者は高濃度 PCB 廃棄物(変圧器、コンデンサー等)を処分しなければなりません。

処分期間	令和4年3月31日まで
計画的処理完了期限	令和5年3月31日まで

【状況写真】



【R1.9.2 放流水油分異常の確認】



【R1.10.28 排出ガス測定】